



令和 7 年 11 月 26 日

「2025 年ノーベル賞解説講演会」を開催します
(12/14 開催)

今年のノーベル物理学賞は、電気回路における巨視的量子トンネル効果とエネルギー量子化の発見によりアメリカの大学の研究者 3 人が受賞しました。

ノーベル化学賞には、新しいタイプの結晶構造—MOF の開発を行った京都大学の北川進氏とオーストラリアの大学の研究者、アメリカの大学の研究者の 3 人が選ばれました。

またノーベル生理学・医学賞には、制御性 T 細胞による免疫の過剰な働きを抑える仕組みの発見に対して、大阪大学の坂口志文氏とアメリカの研究者 2 人の 3 人が選ばれました。

これらを受けて当センターでは、一般の方、学生、教職員を対象として、2025 年ノーベル物理学賞、ノーベル化学賞、ノーベル生理学・医学賞についての解説講演会を開催いたします。是非ご参加ください。

記

【日時】2025 年 12 月 14 日（日）13:00～16:30（開場 12:30）

【場所】広島大学東千田キャンパス A402 講義室
(広島市中区東千田町 1-1-89)

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

【講演者・タイトル】

13:00～ 八木 隆多（広島大学大学院先進理工系科学研究科・准教授）

「今年のノーベル物理学賞って何？」

14:00～ 久保 優（広島大学大学院先進理工系科学研究科・准教授）

「PCP/MOF と“ガスの時代” —ナノ空間が地球を救う—」

15:00～ 河野 洋平（広島大学大学院医系科学研究科・准教授）

「免疫のバランスを保つ —制御性 T 細胞と病気の関係—」

16:00～ 質問コーナー

【参加費】無料

【お申し込み】不要

【お問い合わせ先】

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター
E-mail : ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp
Tel : 082-424-4384

2025年

ノーベル賞 解説講演会

○ 事前申込不要
○ 参加費 無料
どなたでもご参加ください

日 時

12月14日(日)
13:00-16:30 (開場12:30)

場 所

広島大学東千田キャンパス
A402講義室

13:00- 物理学賞

今年のノーベル物理学賞って何？

八木 隆多

大学院先進理工系科学研究科
准教授



14:00- 化学賞

PCP/MOFと“ガスの時代”ーナノ空間が地球を救うー

久保 優

大学院先進理工系科学研究科
准教授



15:00- 生理学・医学賞

免疫のバランスを保つー制御性T細胞と病気の関係

河野 洋平

大学院医系科学研究科
准教授



講演終了後

質問コーナー

■ アクセス

バス: JR広島駅→南口バス乗り場 広島バス(50号東西線)アルパーク方面行き→「日赤病院前」下車 徒歩2分
電車: JR広島駅→市内電車乗り場 広電1番広島港行き→「日赤病院前」下車 徒歩2分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

■ お問い合わせ

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター

Email: ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp
Tel: 082-424-4384